

呉市手をつなぐ育成会

～9月号～

2025年(令和7年)9月1日発行

呉市手をつなぐ育成会

会長 中川 潤二

〒737-0051

呉市中央5丁目12-21

呉市福祉会館3階

Tel(0823)24-2260

Fax(0823)24-2568

E-mail kure-teotunagu

@herb.ocn.ne.jp

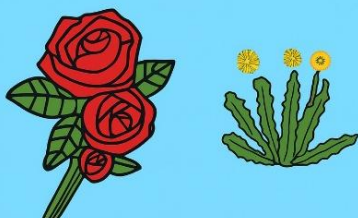
<http://kure-teotunagu.org/>

育成会だより



障がい児者を守り、その福祉の向上を図ることを目的とします。

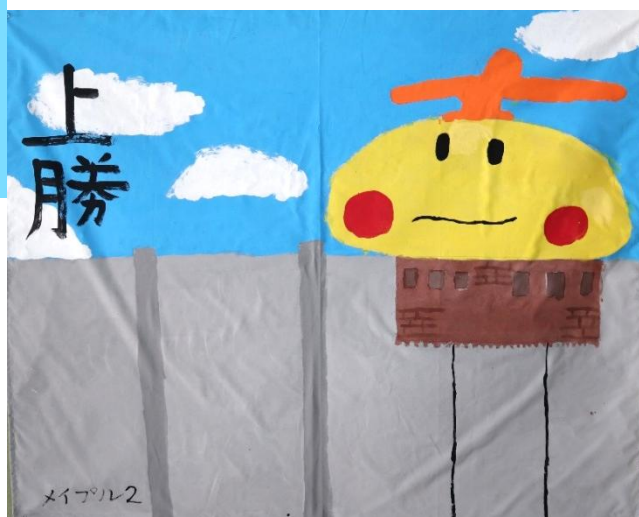
メイプル1



メイプル1 学級旗

「今年頑張りたいこと」

一人ひとりが、花言葉や形に思いを込めて
デザインしました。



メイプル2 学級旗「上勝」

上を向いて勝ちを目指します。

～呉市立吉浦中学校～

もくじ

表紙 呉市立吉浦中学校

P.2 「ちょうちゃん」 中川会長
呉市手をつなぐ育成会60周年

P.3 研修報告

P.4 ぼくの学級！わたしの学級！
呉市立天応学園

P.5 本人活動報告

P.6 サポートファイル学習会

お礼 広告 お知らせ 編集後記

9月の予定

9月20日(土)

いくせい太鼓 14:00(呉つばき会館)

9月21日(日)

本人部会会議 10:00(呉つばき会館)
うたう会 13:15(呉つばき会館)

★次回発行予定は10月1日です。



「ちょうちゃん」

会長 中川 潤二

「さあ、ちょうちゃん。朝ご飯ですよ。」6月9日から1ヶ月以上毎日、妻は、蠅帳(はいちょう、食品などにかぶせるレース状のもの)の中に声をかけていました。我が家はペットを飼えないはずなのに…。近所の方は妙に思われたかもしれません。

ちょうちゃんは、アゲハ蝶です。サンルームの中の小さなミカンの木で育ち、サナギになりやっと羽化できたのです。数日前に羽化した2匹の兄弟は、しっかり羽根を伸ばして数時間乾



かしてから見守っている私たちの周りをまわって元気よく外に飛び出しました。しかし、ちょうちゃんは上手くサナギから出られずに、床に

落ちていました。その時右側の羽根が伸びきれずに折れたようです。まだ羽根は乾いてなくて縮んだ状態でした。たまらず妻が掌にすくい上げて見守っていました。しばらくして左側の羽根は何とか伸ばすことができました。でも右側の羽根は大きくは開けませんでした。手製の止まり木に止まってさらに羽根を乾かしましたが開けませんでした。少し動くと床に落ちます。妻がポカリスエットを薄めた液をスポイトでやることにしました。羽根をそっと手でつまんでスポイトを口の方に持って行くと、ちょうちゃんは、ストローの丸まっていた口をまっすぐ伸ばして一口飲んでくれました。

それから毎日、「ちょうちゃん、ご飯だよ。」と言って、ポカリスエットを飲ませました。始めはスポイトを口に持って行っていました。日々上手になっていきました。しっかり飲むとおしっこをして「満腹だよ。」と教えてくれるようになりました。私たちは、一日中声をかけて頑張っている様子を楽しみにしていました。止まり木やレースの蠅帳に登ったり、床をくるくる回ったり。お腹がすく時間になると、「ごはんちょうだい。」というように精いっぱい羽根をばたばたさせていました。また、小さな皿にポカリスエットを湿らせたティッシュをいれてそばに置くと、近づいて足で触ってから自分で口をつけることもできるようになりました。でも、だんだん羽根が痛んで、5本の足が無くなっていった…。それでも「ちょうちゃん、朝だよ。」と声をかけると、びくっとして羽根をパタパタして見せてくれました。掌の中で命を感じさせてくれました。よく頑張ってくれました。生き物を慈しむ気持ちが強くなりました。ちゃんと生きているということで私たちを元気にしてくれました。「ありがとう。ちょうちゃん。」

「♪ぼくらはみんな生きている…♪生きているから…愛するんだ」生きているから、誰かに元気をもらっているし、誰かにあげている。

～呉市手をつなぐ育成会 60周年～

1965年9月24日 呉市手をつなぐ育成会が呉市精神薄弱者育成会と合併し、今年で60周年を迎えます。人生で言ったら「還暦」です。

これまで、繋いでこられた先人の方々の思いを大切に、これからの人たちに繋いでいこう、この10年の活動を整理してまいります。

これからも障害の有無に関わらず、地域の一員として当たり前のように生活し、いきいきと活動する社会の実現に向けて取り組んでまいります。皆様、今後とも育成会活動にご理解、ご協力下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。

研修報告:自立支援協議会



「防災研修会」

7月15日(火)に呉市役所7階会議室において、呉市自立支援協議会第2回定例会議が開かれました。事務局等からの報告の後、6～7人のグループに分かれ、防災についての研修が行われました。

研修では、福祉事業所におけるBCP^{*1}のあり方について各グループで話し合い、個別避難計画の進捗状況についても情報を共有し、今後も周知していく必要があることを確認しました。食料・飲料水についてはローリングストック^{*2}を意識して備えることが大切であると再認識しました。

西日本豪雨災害から7年が経ち危機意識が少しずつ薄れていく中で、このような研修を受けることによって日頃より命を守る行動をとれるよう心掛けていきたいと思いました。【海老名】

BCP(事業継続計画)について会議があった。事業所は、避難訓練や事前に通所を中止したり備蓄を分散させるなどの対策をしている。

しかし定期的にマニュアルの見直しが必要との声が多かった。

個別避難計画については、対象者に計画書作成について通知しても、計画が作られる方がまだ少ない現状があった。

いつどこで災害が起こるか分からない状況では、紙ベースで記録を残しておく事が重要になる。いざという時、すぐに活用できるよう準備を進めておきたい。【井手本】



- *1 Business Continuity Plan の略で自然災害等が起きた際に事業が継続できるよう立てられた計画のこと。障害福祉サービス事業所では2024年度より作成が義務化されている。
- *2 普段の食品を少し多めに買い置きし、賞味期限を考えて古いものから消費し、消費した分を買い足すこと。

「大空へはばたこう」上映会&シンポジウム

7月16日「大空へはばたこう」～自立への挑戦～上映会がありました。

入所施設が作られた背景から入所施設の現状や当事者の声、そして地域移行へと変わっていく流れが理解できました。

当初、入所施設は障がい者や家族を守るためだったが、異分子を社会から排除すべきという政策が変わっていききました。

本人達のインタビューでは、入所施設での人権のない生活に苦しんだ声がありました。「自分たちの声を聞いて欲しい。皆と同じように権利がある。夢を諦めない。自分たちのことは自分たちで決める。」

それが当たり前の社会にしていきたいと感じました。【井手本】

○入所施設に限らず、風通しの良い人間関係づくりが大切だと思いました。

親の高齢化・家族の弱体化の今だからこそ、障害のある人が地域で当たり前のように生活できる、地域の理解や人材の確保・人材教育を早急に進めて頂きたい。

A poster for the event titled '上映会 & 講演会 障害者の自立生活' (Screening & Lecture: Independent Living of People with Disabilities). It features a QR code, a list of speakers and topics, and contact information for the organizing committee. The event is scheduled for July 16, 2025, at the 7th floor meeting room of the Ryo City Office. The poster includes details about the speakers, including representatives from Ryo University and the Ryo City Office, and mentions that the event is free of charge and open to all.

ぼくの学級！
わたしの学級！

天応学園 なのはな学級

天応学園前期課程には、特別支援学級が2学級あります。なのはな1組が知的障害特別支援学級5名、なのはな2組が自閉症・情緒障害特別支援学級5名の10名が在籍しています。

子ども達は、“あんなことをしたい。”“こんなことが知りたい。”と目をきらきら輝かせながら、いろいろなことに興味をもっています。「先生、できたよ。」と嬉しそうに話してくれる子ども達。子ども達の一步一步の歩みは、小さなものかもしれませんが、ぐんぐん伸びています。元気いっぱいの10名は、今日も勉強に遊びにと頑張っています。

活動のご紹介

七夕まつりでは、短冊に願いを込めて書きました。



自立活動で、ソーシャルスキル遊びをしました。



集中して見る体験、見比べて間違いを探す体験をしました。





ほんにんかつどうほうこく 本人活動報告

ちょうりじっしゅう づく 調理実習 カレー作り！

8月17日(日)本人部会で調理実習をしました。5つの班に分かれて、それぞれのテーブルでカレーを作りました。段取りや、調理器具の使い方など説明をしました。本人さんが安全に作業

できるように、支援者や家族に見守っていただきました。材料に合わせて水の量も計り、煮込みました。カレーを入れた後は焦げないように混ぜました。みんなで作ったカレーとサラダは、おいしく笑顔でいただきました。お菓子の差し入れも沢山いただきお土産にしました。



ありがとうございました。
県大会の参加申し込みの話がありました。決議文発表の白井さんの内容も決まりました。練習を頑張ってください。午後からのうたう会は 8月の歌とリクエスト曲をたくさん歌いました。9月は21日です。【事務局】

はっぴょう 発表がんばります！

第23回はつらつ大会(本人大会)三原・竹原大会の閉会式で広島県内13人の仲間と一緒に決議文の発表をします。みんなの前で発表するのは、とても緊張すると思います。大きな声で決議文を言えるよう頑張ります。【白井一哉】



さくねん けつぎぶんはっぴょう
(昨年の決議文発表)

たいいん 退院しました！

退院をしました。仲間のみんなに会えてよかったです。これからはケガをしないようにします。久しぶりに本人部会に参加して、カレーがとてもおいしかったです。うたう会は、しばらく歌っていなかったのですが、みんなと歌えて楽しかったです。ありがとうございました。【下花透】



さんかしゃぼしゅう ～参加者募集！～



第50回広島県知的障害者福祉大会
第23回はつらつ大会(本人大会)

三原・竹原大会
三原・竹原大会

締め切り9月30日
詳しくは 24-2260



【報告】サポートファイル学習会



7月12日(土)、三坂地保育所たんぽぽの会が開催するサポートファイルひろしま結愛～yui～学習会へ行ってきました。

保護者9名、保育士5名の参加で行われました。

初めて参加された方には、説明を聞いていただきその後記入をしていただきました。既にファイルをお持ちの方は書き換え・書き加えを進められました。

自宅で書き進める事はなかなか難しいので、今後も学習会の時間を利用し、一緒に書き進めていきましょう。



☆ありがとうございました☆
【順不同・敬称略】(8月20日現在)

ご寄付いただいた皆さま

認定こども園だいしん

サポート会員の皆さま

迫田 千恵子 塙水尾 陽子

呉ツアーリスト 匿名

福祉事業所会員さま

【社会福祉法人】

広島岳心会 三篠会 きぼう ふれんず
大空会 呉本庄作業所 呉本庄つくし園
たまご会 かしの木 倉橋の里 くれんど

【NPO 法人】

青虫の会 ぽでーる ぱびえ どりーむ

【株式会社】

あすなろ Bee-Hive NIKA ZOO



編集後記

今年も本人部会の皆さんと一緒にカレーを作りました。
つい、家族や支援者が手を出してしまいそうになりました。包丁を持つことに慣れていないのか、躊躇されることもありましたが、自分たちで経験し、失敗してもやり遂げることが大切です。
出来上がったカレーはとってもおいしかったと大喜びでした。
骨折で入院していた仲間も復帰してきて、元気な姿を見せてくれました。みんなで、けがをしないようにするにはどうしたらいいか話し合いました。
また、11月の県福祉大会は今年の大きな行事です。何を学びたいか自分で決めて参加してほしいです。

～住まいのかりつけ医を目指して～



井本建設株式会社グループ
株式会社 **アイリフォーム**

地元呉市密着をモットーに、リフォームのことならお気軽にご相談ください。

☎ **0120-117-145**

呉市山手1丁目1番33号

<https://www-i-reform.co.jp/>

呉 アイリフォーム 検索



特定非営利活動法人 ぽでーる

「ぽこ・あ・ぽこ」

連絡先〒737-0154 呉市仁方棧橋通10-3

Tel: 0823-79-5119 Fax: 0823-79-5179

Eメール: hop_step_jump_pocoapoco@ybb.ne.jp